

清中前期 西洋天主教 在華活動檔案史料

· 中國第一歷史檔案館 編 ·

第四冊

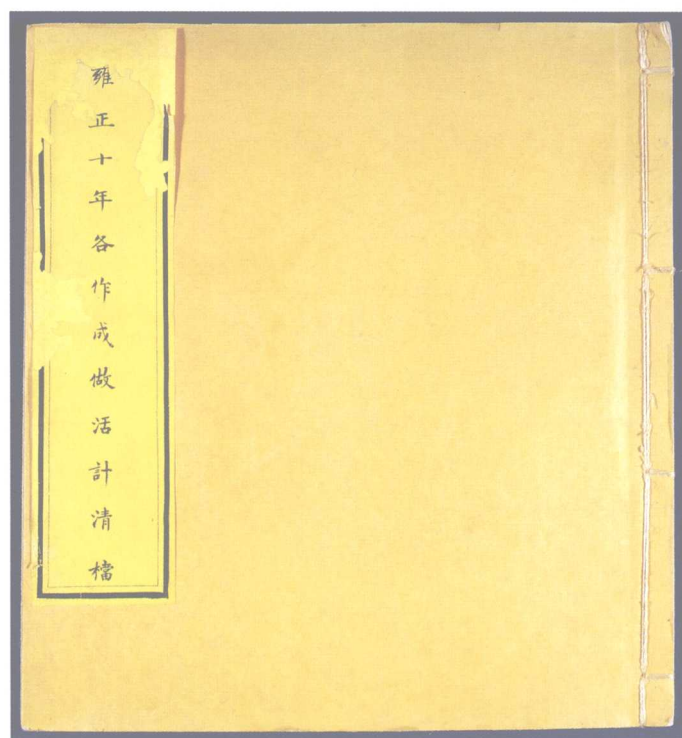
中華書局

中國第一歷史檔案館 編

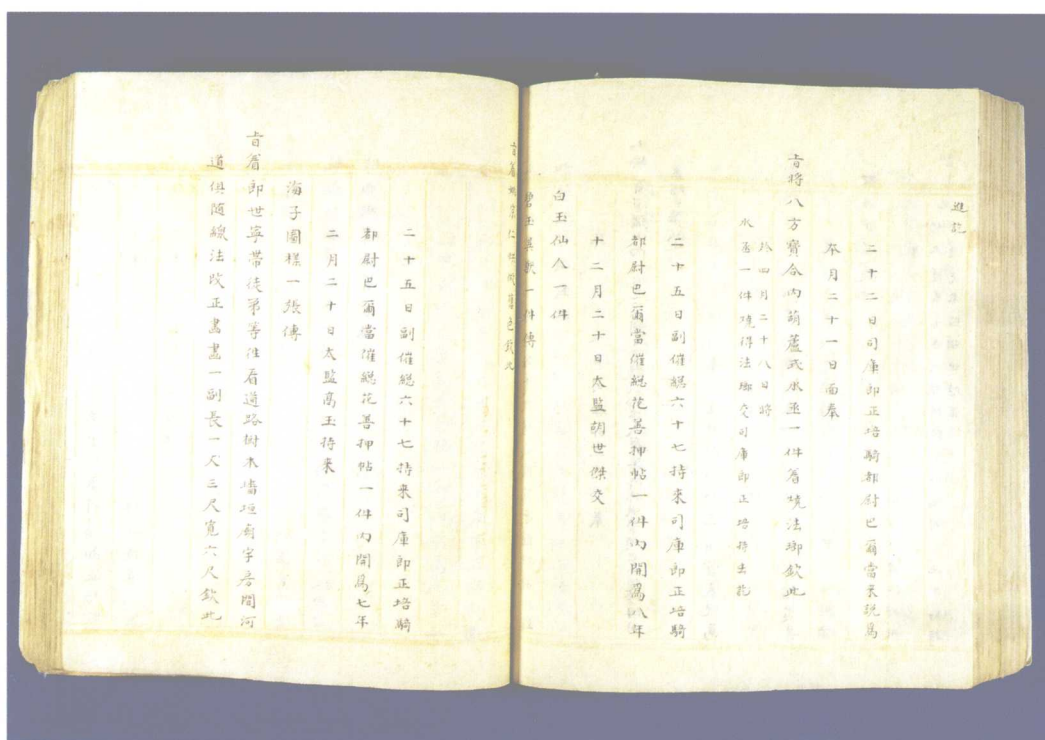
清中前期西洋天主教在華活動檔案史料

第四冊

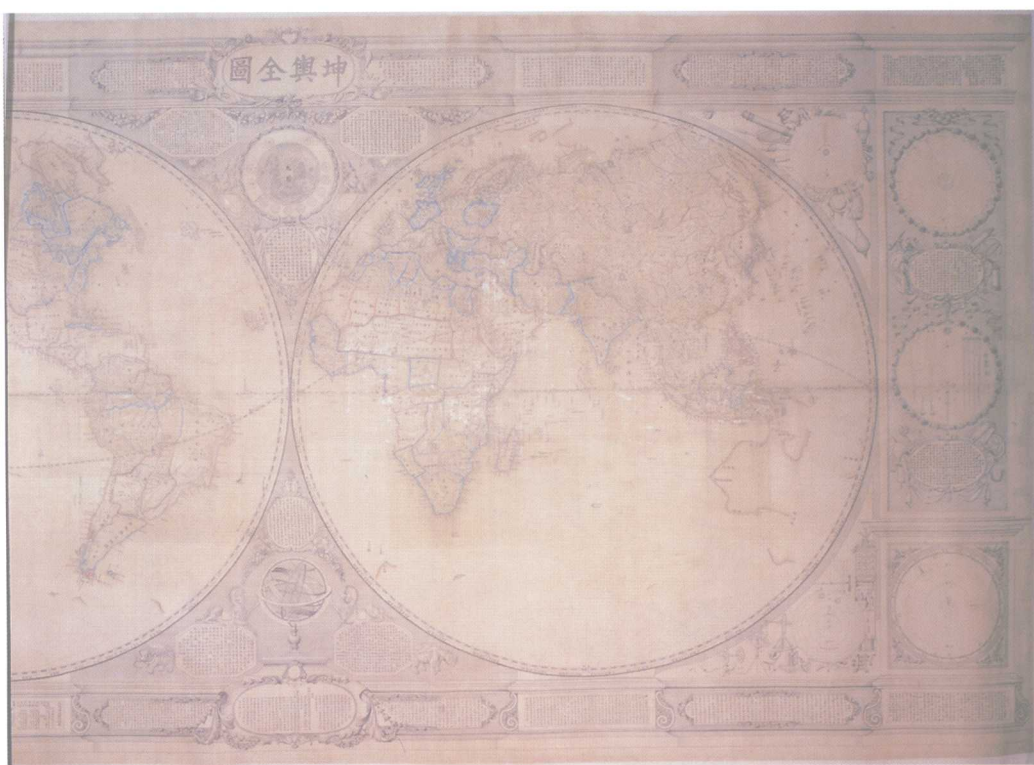
中華書局



1. 內務府活計檔（封面）



2. 內務府活計檔（內容）



3. 宮藏西洋傳教士蔣友仁等所繪《坤輿全圖》



4. 宮藏西洋畫法《圓明園大水法圖》

5. 宮藏西洋傳教士郎世寧所繪《白鷹圖》

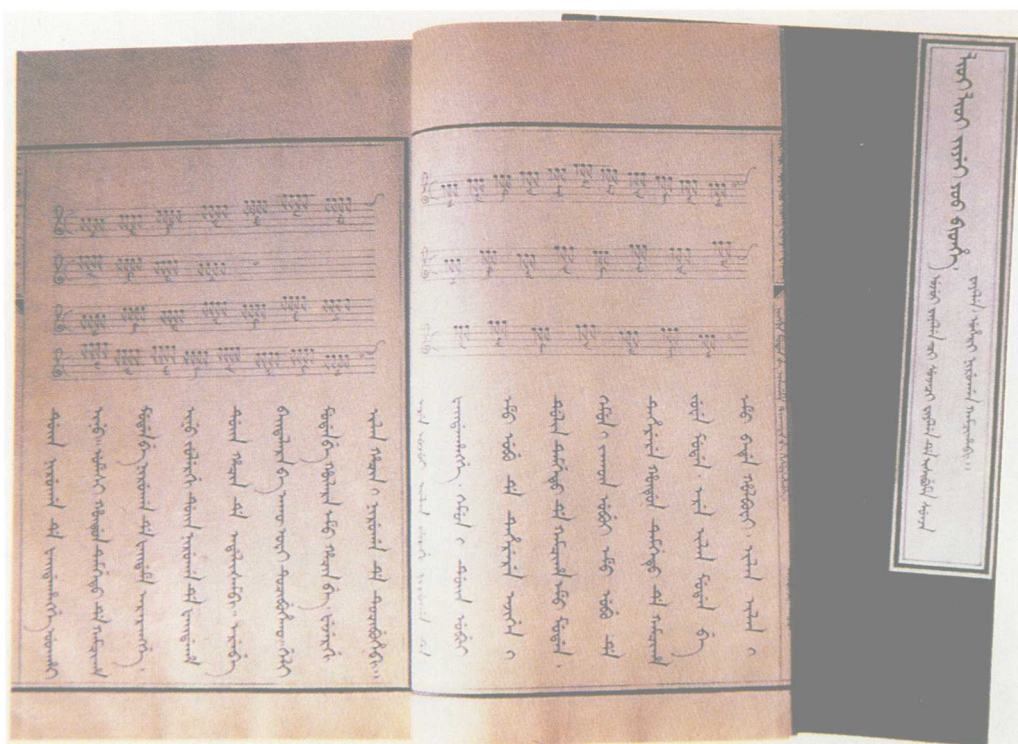


6. 西洋傳教士南懷仁獻入宮中的渾天儀



7. 宮藏西洋人所進鐘錶

8. 西洋傳教士徐日昇所撰樂理教材《律呂纂要》



目 錄

雍正朝

(一) 怡親王諭傳西洋人馮秉正郎士寧認看魚骨畫眉石 雍正元年三月二十五日(1723.4.29)	一
(二) 怡親王諭西洋人郎石寧畫桂花玉兔月光畫 雍正元年四月二十日(1723.5.24)	一
(三) 西洋人馮秉正羅懷忠認看西洋銅手鐲 雍正元年四月二十五日(1723.5.29)	二
(四) 怡親王諭郎士寧畫扇畫 雍正元年七月十六日(1723.8.16)	三
(五) 怡親王諭班達里沙等六人歸在郎石寧處學畫 雍正元年九月十八日(1723.10.16)	三
(六) 西洋人馬國賢伯父等人相繼病故請恩給假奉旨恩賞事 雍正元年十月十一日(1723.11.8)	五
(七) 傳旨郎士寧畫哈密瓜 雍正三年正月二十二日(1725.3.6)	六
(八) 莊親王傳旨郎石寧照暹邏國所進的狗鹿各畫一張 雍正三年五月十九日(1725.6.29)	七
(九) 圓明園傳旨將郎士寧畫的虎取看 雍正三年九月初四日(1725.10.9)	七
(一〇) 傳旨着郎士寧畫瑞穀圖 雍正三年九月十四日(1725.10.19)	八
(十一) 大學士張廷玉傳旨着西洋人郎石寧畫瑞穀圖 雍正三年九月十四日(1725.10.19)	九
(十二) 圓明園交蘭花絹畫一張西洋人巴多明認看為郎士寧所畫遂補其名 雍正三年九月十六日(1725.10.21)	十
(十三) 奉旨賞西洋國教王物品清單 雍正三年十月初七日(1725.11.11)	十一
(十四) 傳旨着西洋人巴多明認看日晷 雍正四年正月十一日(1726.2.12)	十三
(十五) 傳旨着西洋人巴多明認看通天氣表用法 雍正四年五月初六日(1726.6.5)	十四
(十六) 傳旨西洋人認看西洋日晷 雍正四年五月初六日(1726.6.5)	十五
(十七) 傳旨西洋人羅懷忠認看葡萄碱 雍正四年九月二十六日(1726.10.21)	十五
(十八) 傳旨西洋人羅懷忠認看西洋藥 雍正四年十月二十二日(1726.11.15)	十六

(十九) 傳旨西洋人郎士寧再畫狗	
雍正五年正月初六日(1727.1.27)	十七
(二〇) 傳旨着郎士寧將者尔得狗再畫一張	
雍正五年二月二十九日(1727.3.21)	十七
(二一) 傳旨西洋人郎士寧赴圓明園畫牡丹	
雍正五年閏三月二十七日(1727.5.17)	十八
(二二) 傳旨萬字房南一路着郎士寧畫格扇	
雍正五年七月初八日(1727.8.24)	十九
(二三) 傳旨圓明園耕織軒着郎石寧起稿呈覽	
雍正六年二月初六日(1728.3.16)	二一
(二四) 奉旨圓明園內新添平頭案着郎石寧放大樣畫西洋畫	
雍正六年六月二十日(1728.7.26)	二三
(二五) 為郎石寧畫畫屋內鋪地炕取毛毯一塊	
雍正六年十一月初二日(1728.12.2)	二五
(二六) 西洋人郎石寧畫得年例山水畫一幅奉旨送往圓明園	
雍正六年十二月二十八日(1729.1.27)	二五
(二七) 傳旨着郎石寧畫含韻齋窗櫺	
雍正七年正月二十三日(1729.2.20)	二六
(二八) 傳旨圓明園含韻齋着西洋人郎石寧畫畫	
雍正七年正月二十三日(1729.2.20)	二七
(二九) 傳旨西峰秀色殿內着郎石寧畫山水	
雍正七年正月二十九日(1729.2.26)	二八
(三〇) 傳旨西峰秀色殿內着郎石寧畫山水	
雍正七年正月二十九日(1729.2.26)	二九
(三一) 傳旨着將西洋人郎石寧畫屋內找補牆壁	
雍正七年二月十二日(1729.3.11)	三〇
(三二) 怡親王諭着西洋人沙如玉在造辦處做自鳴鐘活計	
雍正七年三月初九日(1729.4.6)	三〇
(三三) 傳旨着將郎石寧畫房前後窗找補糊紙	
雍正七年四月二十六日(1729.5.23)	三一
(三四) 傳旨西峰秀色含韻齋着郎石寧畫山水二幅	
雍正七年閏七月二十四日(1729.9.16)	三二
(三五) 奉旨九洲清宴東暖閣着郎石寧等畫畫	
雍正七年八月十七日(1729.10.9)	三三
(三六) 傳着郎石寧等畫絹畫三張	
雍正七年十一月初四日(1729.12.23)	三四
(三七) 傳為備端陽節郎世寧等畫絹畫	
雍正十年四月八日(1732.5.2)	三五
(三八) 傳為備萬壽節郎石寧等畫松鶴萬年絹畫	
雍正十年九月初九日(1732.10.27)	三六
(三九) 傳西洋人郎世寧拜他拉布勒哈番唐岱畫備用畫各一幅	
雍正十年九月初九日(1732.10.27)	三六

(四〇)	補糊西洋人郎士寧畫房窗戶四扇等事 雍正十年九月十五日(1732.11.2)	三七
(四一)	傳西洋人郎士寧畫房大小窗戶四扇橫披一扇 雍正十年九月十五日(1732.11.2)	三七
(四二)	傳西洋人郎世寧來說畫室西窗請換高麗紙 雍正十年十月初二日(1732.11.19)	三八
(四三)	傳唐岱郎石寧各畫端陽節絹畫一張 雍正十一年三月初六日(1733.4.19)	三八
(四四)	傳唐岱郎石寧王幼學各畫萬壽節絹畫一張 雍正十一年九月初八日(1733.10.15)	三九
(四五)	傳旨着郎石寧等畫畫 雍正十一年十月二十九日(1733.12.5)	四〇
(四六)	傳着郎士寧等各畫端陽節絹畫一張 雍正十二年三月初一日(1734.4.4)	四一
(四七)	傳着郎士寧等各畫萬壽節絹畫一張 雍正十二年八月二十二日(1734.9.19)	四二
(四八)	傳郎士寧等各畫年節絹畫一張 雍正十二年十一月初八日(1734.12.2)	四三

乾 隆 朝

(四九)	傳旨着唐岱郎世寧各畫斗方二張 乾隆元年正月十九日(1736.3.1)	四四
(五〇)	傳旨重華宮現做圍屏着郎世寧唐岱沈源畫春景 乾隆元年正月二十日(1736.3.2)	四五
(五一)	西洋人郎世寧請備西洋顏料畫筆 乾隆元年二月十五日(1736.3.26)	四七
(五二)	傳旨賞賜郎世寧等 乾隆元年三月初三日(1736.4.13)	四八
(五三)	奉上諭洋漆格背後畫斗方五張着郎世寧畫花卉 乾隆元年三月十三日(1736.4.23)	四九
(五四)	交到曹扇十二柄傳旨着郎世寧等畫三色泥金 乾隆元年四月初一日(1736.5.11)	五〇
(五五)	傳端陽節着郎世寧等各畫絹畫一張 乾隆元年四月十二日(1736.5.22)	五〇
(五六)	傳旨賞西洋人沙如玉 乾隆元年五月二十五日(1736.7.3)	五一
(五七)	西洋人郎世寧來說太監毛團傳旨重華宮着畫通景油畫三張 乾隆元年六月二十九日(1736.8.6)	五二
(五八)	傳旨着賞做鐘西洋人沙如玉等 乾隆元年六月二十九日(1736.8.6)	五三
(五九)	傳旨榻子上着郎世寧等各畫二副 乾隆元年七月二十三日(1736.8.29)	五四

(六〇)	西洋人戴進賢徐懋德巴多明奏報西洋人蘇霖病故并奉旨賞銀事	
	乾隆元年八月二十四日(1736.9.28)	五四
(六一)	傳旨賞西洋人郎世寧等緞匹	
	乾隆元年九月二十五日(1736.10.29)	五七
(六二)	傳旨後殿鐘架玻璃門上着郎世寧畫油畫	
	乾隆元年九月二十六日(1736.10.30)	五八
(六三)	傳旨着郎世寧等各畫圓明園圖一幅	
	乾隆元年十一月十五日(1736.12.16)	五八
(六四)	傳旨着郎世寧等商酌畫歲朝圖一幅	
	乾隆元年十一月十五日(1736.12.16)	五九
(六五)	郎世寧等來說年節每人欲畫絹畫一張回明準行	
	乾隆元年十二月初五日(1737.1.5)	六〇
(六六)	傳旨寶座後東牆着郎世寧等畫山水橫披一張	
	乾隆元年十二月二十六日(1737.1.26)	六一
(六七)	傳旨着郎世寧等合畫元節大畫一幅	
	乾隆二年正月初五日(1737.2.4)	六二
(六八)	傳旨着郎世寧等合畫元宵圖一大幅	
	乾隆二年正月十七日(1737.2.16)	六二
(六九)	奉旨着郎世寧畫西洋番花珐琅盒一件	
	乾隆二年三月三十日(1737.4.29)	六三
(七〇)	西洋人戴進賢徐懋德郎世寧巴多明沙如玉所進西洋器物清單	
	乾隆二年五月二十一日(1737.6.18)	六五
(七一)	傳旨暢春園通景油畫着郎世寧畫	
	乾隆二年六月二十四日(1737.7.21)	六八
(七二)	為萬壽呈進郎世寧等欲畫絹畫一幅回明準行	
	乾隆二年七月十七日(1737.8.12)	七〇
(七三)	傳旨賞郎世寧養病銀一百兩	
	乾隆三年二月二十七日(1738.4.15)	七一
(七四)	新到西洋人張純一畫得走獸象牙摺冊	
	乾隆三年二月二十九日(1738.4.17)	七二
(七五)	內大臣海望遵旨擬賞西洋人張純一上用緞一匹	
	乾隆三年三月二十三日(1738.5.11)	七五
(七六)	傳旨郎世寧病如好了着在家畫畫	
	乾隆三年四月初六日(1738.5.24)	七七
(七七)	傳旨着西洋人張純一照冷枚相馬圖畫一張	
	乾隆三年四月二十日(1738.6.7)	七七
(七八)	傳旨着郎世寧隨意畫花卉二張	
	乾隆三年五月二十一日(1738.7.7)	七八
(七九)	傳旨保合太和大殿東暖閣內玻璃窗戶着郎世寧畫花卉	
	乾隆三年八月初九日(1738.9.22)	七九
(八〇)	傳旨着西洋人張純一畫畫	
	乾隆三年九月初二日(1738.10.14)	七九

(八一) 傳旨雙鶴齋着郎世寧徒弟王幼學等畫 乾隆三年十月初十日(1738.11.21)	八〇
(八二) 奉旨着郎世寧起稿畫 乾隆三年十月十五日(1738.11.26)	八一
(八三) 奉旨蓮花館西洋樓下門簾子紙樣着郎世寧等畫 乾隆三年十月二十二日(1738.12.3)	八二
(八四) 戴進賢等奏報修士雷孝思病故奉旨賞賜 乾隆三年十一月初二日(1738.12.12)	八三
(八五) 傳旨着郎世寧畫大畫一張 乾隆三年十一月十九日(1738.12.29)	八四
(八六) 西洋人郎世寧奉旨着畫各樣走獸冊頁圖 乾隆四年三月初四日(1739.4.11)	八五
(八七) 傳旨着郎世寧畫油畫一張 乾隆四年四月初十日(1739.5.17)	八五
(八八) 傳旨着郎世寧畫花鳥畫 乾隆四年五月十三日(1739.6.18)	八六
(八九) 傳旨奉三無私寶座後隔扇着郎世寧起稿 乾隆四年五月二十三日(1739.6.28)	八七
(九〇) 奉旨西洋人張純一學畫絹畫着再往好裡畫 乾隆四年六月十四日(1739.7.19)	八八
(九一) 傳旨着西洋人王致誠等到致松風開畫油畫書格二張 乾隆四年九月初三日(1739.10.5)	八八
(九二) 傳旨西洋人王致誠等着在啟祥宮行走各自畫油畫幾張 乾隆四年九月二十六日(1739.10.28)	八九
(九三) 傳旨賞咸安宮畫畫西洋人郎世寧等內庭緞疋 乾隆五年正月十一日(1740.2.8)	九〇
(九四) 西洋人戴進賢等奏奉旨西洋人林濟各病故著賞銀緞 乾隆五年三月二十三日(1740.4.19)	九一
(九五) 傳旨着唐岱郎世寧各畫手卷起稿呈覽 乾隆六年正月初四日(1741.2.19)	九四
(九六) 奉上諭郎世寧畫清暉閣玻璃集錦圍屏 乾隆六年二月初五日(1741.3.21)	九五
(九七) 傳旨坦坦蕩蕩半畝園亭後舊畫着郎世寧改畫起稿呈覽 乾隆六年二月二十五日(1741.4.10)	九六
(九八) 奉旨病故西洋修士巴多明着賞銀二百兩緞疋 乾隆六年九月二十四日(1741.11.2)	九六
(九九) 傳旨着郎世寧等往靜明園布景起稿 乾隆六年九月二十七日(1741.11.5)	九八
(一〇〇) 傳旨新來西洋人魯仲賢等三人着照舊例賞賜 乾隆六年十一月初一日(1741.12.8)	九九
(一〇一) 傳旨新來西洋人紀文黨智忠孫章三人着在六所行走 乾隆六年十一月初四日(1741.12.11)	一〇〇

(一〇二)	傳旨郎世寧等仿畫宋蘇漢臣太平春市圖 乾隆六年十一月十四日(1741.12.21)	一〇一
(一〇三)	傳旨着郎世寧往瀛臺量畫油畫 乾隆六年十一月二十九日(1742.1.5)	一〇二
(一〇四)	傳旨郎世寧等前往海子觀看道路廟宇用綫畫畫海子圖 乾隆七年二月十五日(1742.3.21)	一〇二
(一〇五)	傳旨方壺勝境大寶座格內着郎世寧畫古玩稿 乾隆七年二月十九日(1742.3.25)	一〇三
(一〇六)	傳旨郎世寧畫百獸小扇着配象牙扇籊楠木扇匣 乾隆七年三月二十二日(1742.4.26)	一〇三
(一〇七)	傳旨方壺勝境大寶座格內着郎世寧畫古玩稿件做法沙如玉進如意館做成 乾隆七年三月二十五日(1742.4.29)	一〇四
(一〇八)	傳旨齋宮前殿東暖閣着郎世寧畫油畫 乾隆七年五月十六日(1742.6.18)	一〇五
(一〇九)	西洋人魯仲賢看得西洋樂器奉旨令伊等教內庭太監學習 乾隆七年七月初九日(1742.8.9)	一〇五
(一一〇)	太監高玉等交樂器數件傳旨着西洋人認看收拾并教太監 乾隆七年七月二十三日(1742.8.23)	一〇七
(一一一)	奉旨照例賞賜新來西洋人趙聖修 乾隆七年七月二十九日(1742.8.29)	一〇九
(一一二)	傳旨着賞郎世寧王之誠等元寶緞疋 乾隆七年八月二十三日(1742.9.21)	一一〇
(一一三)	傳旨靜怡軒仙樓上着郎世寧等畫格扇 乾隆七年九月初九日(1742.10.7)	一一一
(一一四)	傳旨九洲清宴殿內着郎世寧畫油畫 乾隆七年十二月初四日(1742.12.30)	一一一
(一一五)	傳旨九洲清宴殿內着郎世寧畫油畫二張 乾隆八年正月二十三日(1743.2.17)	一一二
(一一六)	傳旨昭仁殿後殿假門口着郎世寧畫油畫一張 乾隆八年正月二十七日(1743.2.21)	一一二
(一一七)	奉上諭着郎世寧畫十駿大畫十幅 乾隆八年三月初四日(1743.3.29)	一一三
(一一八)	傳旨着王致誠於玻璃小插屏鏡上畫油畫 乾隆八年三月十二日(1743.4.6)	一一三
(一一九)	傳旨着郎世寧等往香山看景畫大畫起稿呈覽 乾隆八年四月十一日(1743.5.4)	一一四
(一二〇)	傳旨着王致誠於玻璃斗方上畫油畫 乾隆八年五月十七日(1743.7.8)	一一四
(一二一)	傳旨着郎世寧等畫圍獵圖大畫 乾隆八年六月十六日(1743.8.5)	一一五
(一二二)	傳旨着郎世寧畫大畫十幅酌量起稿 乾隆八年六月十六日(1743.8.5)	一一五

(一二三)	奉上諭着郎世寧畫條畫十幅 乾隆八年七月初二日(1743.8.20)	一一六
(一二四)	傳旨着郎世寧等再畫圍獵圖大畫 乾隆八年七月初十日(1743.8.28)	一一六
(一二五)	傳旨着郎世寧畫油畫冊頁四冊 乾隆九年正月初七日(1744.2.19)	一一七
(一二六)	傳旨玻璃紗燈着沙如玉想法添活頑意畫樣呈覽 乾隆九年正月二十三日(1744.3.6)	一一八
(一二七)	傳旨着郎世寧帶徒弟前往海子看景畫圖 乾隆九年正月二十五日(1744.3.8)	一一九
(一二八)	傳旨長春館中層明間着王致誠速畫油畫 乾隆九年二月初十日(1744.3.23)	一二〇
(一二九)	傳旨着郎世寧畫十駿圖手卷一卷 乾隆九年三月初四日(1744.4.16)	一二〇
(一三〇)	海望奏為遵旨擬賞西洋人龐近仁皮褂等物事 乾隆九年三月二十一日(1744.5.3)	一二一
(一三一)	傳旨保和太和仙樓下着郎世寧畫油畫 乾隆九年三月二十九日(1744.5.11)	一二二
(一三二)	傳旨着郎世寧等每人各畫澄海樓橫披一張 乾隆九年五月二十八日(1744.7.8)	一二二
(一三三)	傳旨清輝閣圍屏上盆景着張為邦等用郎世寧的舊稿二張收小畫水畫 乾隆九年七月初八日(1744.8.15)	一二三
(一三四)	傳旨着郎世寧起美人稿 乾隆九年七月初八日(1744.8.15)	一二四
(一三五)	傳旨萬方安和戲臺着郎世寧起稿 乾隆九年七月十二日(1744.8.19)	一二五
(一三六)	傳旨慎修思永濂溪樂處着郎世寧起稿 乾隆九年八月十七日(1744.9.22)	一二六
(一三七)	西洋人沙如玉等因天冷體弱請打地炕一鋪 乾隆九年九月十一日(1744.10.16)	一二七
(一三八)	傳旨着郎世寧畫萬芳安和戲臺後面石青地橫披 乾隆九年十月初七日(1744.11.10)	一二八
(一三九)	傳旨着郎世寧畫大畫一幅 乾隆九年十一月二十一日(1744.12.24)	一二九
(一四〇)	傳旨着郎世寧在玳瑁盒底上隨意畫一畫片 乾隆九年十二月二十二日(1745.1.24)	一二九
(一四一)	交鐘表套一件傳旨着交與王致誠看畫得畫不得 乾隆十年二月初一日(1745.3.3)	一三〇
(一四二)	交郎世寧絹畫一張傳旨着郎世寧將畫上閃光去了 乾隆十年三月十一日(1745.4.12)	一三一
(一四三)	傳旨景陽宮後殿着郎世寧畫油畫一張起稿呈覽 乾隆十年三月十九日(1745.4.20)	一三一

(一四四)	傳旨着郎世寧張為邦畫大像一幅 乾隆十年四月十二日(1745.5.13)	一三二
(一四五)	傳旨着郎世寧畫大像一幅 乾隆十年四月二十五日(1745.5.26)	一三二
(一四六)	傳旨弘德殿東暖閣着郎世寧畫一張 乾隆十年六月初四日(1745.7.3)	一三三
(一四七)	傳旨着王致誠畫油畫 乾隆十年七月初五日(1745.8.2)	一三三
(一四八)	傳旨香山行宮亭子着郎世寧等即往起稿 乾隆十年八月初七日(1745.9.2)	一三四
(一四九)	傳旨重華宮油畫着郎世寧等重畫 乾隆十年八月初七日(1745.9.2)	一三四
(一五〇)	傳旨着郎世寧等往玉蘭芬畫大畫一幅 乾隆十年十月十二日(1745.11.5)	一三五
(一五一)	傳旨香山行宮響水房着郎世寧畫西洋畫起稿呈覽 乾隆十一年正月二十九日(1746.2.19)	一三五
(一五二)	傳旨着郎世寧等合畫歲朝圖大畫 乾隆十一年二月初七日(1746.2.26)	一三六
(一五三)	西洋人戴進賢病故奉旨著賞事 乾隆十一年閏三月初三日(1746.4.23)	一三六
(一五四)	傳旨香山纓絡巖殿內西洋畫上詩堂著郎世寧填寫御筆金字 乾隆十一年閏三月二十七日(1746.5.17)	一三七
(一五五)	傳旨着郎世寧修補油畫 乾隆十一年五月十九日(1746.7.7)	一三七
(一五六)	傳旨西苑涵元殿着郎世寧王幼學等畫通景畫 乾隆十一年八月初五日(1746.9.19)	一三八
(一五七)	傳旨着郎世寧等於奉三無私西牆上畫通景大畫 乾隆十一年八月二十六日(1746.10.10)	一三八
(一五八)	傳旨着郎世寧等合畫上圓圖 乾隆十一年九月初八日(1746.10.22)	一三九
(一五九)	傳旨香山情賞為美着郎世寧等畫通景大畫 乾隆十二年二月初一日(1747.3.11)	一三九
(一六〇)	傳旨養心殿東暖閣仙樓上着郎世寧等畫通景大畫 乾隆十二年三月十一日(1747.4.20)	一四〇
(一六一)	傳旨着交郎世寧用此宣紙仿九龍圖畫一張不要西洋氣 乾隆十二年三月十七日(1747.4.26)	一四一
(一六二)	傳旨香山情賞為美圓光門上着王致誠畫美人 乾隆十二年五月初十日(1747.6.17)	一四二
(一六三)	傳旨思永齋着郎世寧畫通景二幅 乾隆十二年五月十三日(1747.6.20)	一四二
(一六四)	傳旨長春園中所着郎世寧起稿畫通景畫 乾隆十二年六月十三日(1747.7.20)	一四三

(一六五)	傳旨長春園思永齋着郎世寧起稿 乾隆十二年七月十一日(1747.8.16)	一四三
(一六六)	傳旨長春園八角亭俟蓋完時着郎世寧起稿畫通景畫 乾隆十二年十月十四日(1747.11.16)	一四四
(一六七)	傳旨將噶爾丹策楞進的馬着郎世寧王致誠艾啟蒙各畫馬一匹 乾隆十二年十一月十三日(1747.12.14)	一四五
(一六八)	傳旨着郎世寧畫十俊大狗十張 乾隆十二年十二月十八日(1748.1.18)	一四五
(一六九)	傳旨長春園八角亭着郎世寧起稿畫通景畫 乾隆十二年十二月二十四日(1748.1.24)	一四六
(一七〇)	傳旨着托紙換瀛臺虛舟屋內郎世寧龍畫 乾隆十三年二月初二日(1748.2.29)	一四七
(一七一)	傳旨着郎世寧往壽康宮畫畫 乾隆十三年四月二十一日(1748.5.17)	一四七
(一七二)	傳旨着郎世寧等畫鹵簿大駕圖 乾隆十三年四月二十七日(1748.5.23)	一四八
(一七三)	傳旨着內大臣海望查西洋人中有會做鐘表者席澄元奉旨着在做鐘表處行走 乾隆十三年五月初七日(1748.6.2)	一五〇
(一七四)	傳旨着郎世寧着色修補觀窯三足爐 乾隆十三年五月二十三日(1748.6.18)	一五一
(一七五)	傳旨啟祥宮着王致誠畫美人畫 乾隆十三年五月二十六日(1748.6.21)	一五二
(一七六)	傳旨將郎世寧畫一人拉劣蹶馬畫換上 乾隆十三年六月十六日(1748.7.11)	一五二
(一七七)	傳旨着郎世寧仿木蘭圖畫大畫 乾隆十三年七月二十六日(1748.8.19)	一五三
(一七八)	傳旨寧靜舟王致誠畫美人畫 乾隆十三年閏七月初一日(1748.8.24)	一五四
(一七九)	傳旨長春園思永齋戲臺上着郎世寧起稿 乾隆十三年閏七月初一日(1748.8.24)	一五五
(一八〇)	傳旨郎世寧畫均釉雙耳瓶 乾隆十三年閏七月二十八日(1748.9.20)	一五六
(一八一)	傳旨盤山新宮內安設大表着郎世寧畫其表盤 乾隆十三年八月十九日(1748.10.11)	一五七
(一八二)	傳旨長春園含經堂着郎世寧畫油畫 乾隆十三年九月十六日(1748.11.6)	一五八
(一八三)	傳旨方壺勝境大寶座隔內着郎士寧酌量配畫古玩 乾隆十三年十月初九日(1748.11.29)	一五九
(一八四)	交各式千里眼一百七十一件傳旨着劉松齡認看 乾隆十三年十月十五日(1748.12.5)	一六〇
(一八五)	傳旨雙鶴齋後殿東進間着郎世寧起稿牆畫 乾隆十三年十二月十四日(1749.2.1)	一六一

(一八六)	傳旨着郎世寧用宣紙畫百駿手卷 乾隆十三年十二月十四日(1749.2.1)	一六二
(一八七)	傳旨暢春園集鳳軒着郎世寧起稿呈覽 乾隆十三年十二月十四日(1749.2.1)	一六三
(一八八)	傳旨着郎世寧將十駿馬圖并十駿狗俱收小用宣紙畫冊頁二册 乾隆十三年十二月十四日(1749.2.1)	一六四
(一八九)	傳旨着西洋人劉松齡認看西洋顯微鏡 乾隆十三年十二月二十五日(1749.2.12)	一六五
(一九〇)	傳旨暢春園蕊珠院着郎世寧起稿畫通景畫 乾隆十四年正月初九日(1749.2.25)	一六五
(一九一)	傳旨呈覽盤山行宮郎世寧通景畫準畫 乾隆十四年二月初五日(1749.3.22)	一六六
(一九二)	交塞樂蓋狗一個傳旨着郎世寧畫樣呈覽 乾隆十四年三月二十日(1749.5.6)	一六七
(一九三)	傳旨養心殿西暖閣通景畫下着郎世寧添畫魚缸金魚 乾隆十四年四月二十八日(1749.6.12)	一六八
(一九四)	傳旨同樂園圓光門內着王致誠畫美人畫 乾隆十四年七月十五日(1749.8.27)	一七〇
(一九五)	傳旨着郎世寧用新宣紙畫百鹿手卷一卷 乾隆十四年七月十五日(1749.8.27)	一七一
(一九六)	傳旨着郎世寧同劉松齡傳作霖樹酌準照舊圖上山式另畫木蘭圖一幅 乾隆十四年七月十六日(1749.8.28)	一七二
(一九七)	傳旨着郎世寧先畫第四卷平川圖手卷 乾隆十四年七月二十三日(1749.9.4)	一七三
(一九八)	傳旨懷清芬東近間着郎世寧另起通景畫稿 乾隆十四年七月二十三日(1749.9.4)	一七四
(一九九)	傳旨瀛臺蘭室着王致誠起通景畫稿 乾隆十四年十一月初九日(1749.12.18)	一七五
(二〇〇)	王致誠畫得瀛臺蘭室通景畫稿呈覽奉旨照樣準畫 乾隆十四年十二月十四日(1750.1.21)	一七七
(二〇一)	傳旨着郎世寧畫油畫四幅 乾隆十五年二月初二日(1750.3.9)	一七九
(二〇二)	傳旨着郎世寧對顏色漆漆的小元盒如何不見呈覽 乾隆十五年四月二十七日(1750.6.1)	一七九
(二〇三)	奉上諭着郎世寧等觀德殿畫大畫 乾隆十五年五月二十日(1750.6.23)	一八〇
(二〇四)	傳旨盤山行宮着西洋人畫通景畫 乾隆十五年八月初一日(1750.9.1)	一八〇
(二〇五)	為西洋人魏繼晉魯仲賢那永福三人在瀛臺教琴譜請給飯食事回明怡親王等準行 乾隆十五年九月十二日(1750.10.11)	一八二
(二〇六)	傳旨靜宜園樓雲樓着王致誠等起通景畫稿 乾隆十五年十一月二十二日(1750.12.20)	一八三

(二〇七) 交西洋器傳旨交水法殿着郎世寧看將應用的留用無用的交進 乾隆十七年十一月十二日(1752.12.17)	一八四
(二〇八) 交西洋八仙燈一對傳旨着交郎世寧在水法殿安設 乾隆十七年十一月十九日(1752.12.24)	一八五
(二〇九) 交銅胎廣珐琅缸一件傳旨着交郎世寧在水法殿陳設 乾隆十七年十一月二十二日(1752.12.27)	一八五
(二一〇) 傳旨諧奇趣東西游廊兩進間着郎世寧等畫西洋畫 乾隆十七年十一月二十二日(1752.12.27)	一八六
(二一一) 抄莊親王等奏為照式成造天球儀西洋人監正劉松齡等率同監造折 乾隆十七年十二月初九日(1753.1.12)	一八六
(二一二) 傳旨着郎世寧按西洋樣款起稿配做座子四件 乾隆十七年十二月二十一日(1753.1.24)	一九一
(二一三) 傳旨着劉松齡認看玻璃瓶內油 乾隆十八年四月初九日(1753.5.11)	一九二
(二一四) 傳旨長春園水法房大殿各處着郎世寧照西洋銅板手卷款式起通景畫 乾隆十八年十一月初八日(1753.12.2)	一九三
(二一五) 傳旨諧奇趣東西游廊着郎世寧等畫西洋畫 乾隆十八年十一月二十二日(1753.12.16)	一九四
(二一六) 郎世寧等畫得西洋法子陳設式樣傳旨照樣準做着西洋人楊自新席澄源帶匠役在如意館做 乾隆十八年十一月二十七日(1753.12.21)	一九四
(二一七) 傳旨着郎世寧起稿配做金胎珐琅盒座 乾隆十八年十二月二十一日(1754.1.13)	一九五
(二一八) 傳旨雙鶴齋前殿着郎世寧王致誠臨畫焦秉貞畫 乾隆十九年四月初三日(1754.4.24)	一九七
(二一九) 太監胡世傑交宣德御筆白猿圖一幅傳旨着交郎世寧將白猿臨下 乾隆十九年四月初四日(1754.4.25)	一九七
(二二〇) 傳旨雙鶴齋着郎世寧仿畫焦秉貞畫 乾隆十九年四月十四日(1754.5.5)	一九八
(二二一) 傳旨萬壽山樂安和圓光門二面着王致誠畫美人 乾隆十九年四月十六日(1754.5.7)	一九九
(二二二) 傳旨永安寺半山房盪胎房樣着郎世寧起稿呈覽 乾隆十九年五月初一日(1754.6.20)	一九九
(二二三) 傳旨澹泊寧靜着郎世寧畫哨鹿賦一張 乾隆十九年五月初一日(1754.6.20)	二〇〇
(二二四) 奉旨郎世寧畫的宣紙臉像着節長配畫哨鹿圖手卷一卷 乾隆十九年五月初一日(1754.6.20)	二〇〇
(二二五) 傳旨含經堂西進間畫牆着郎世寧畫通景畫 乾隆十九年六月初五日(1754.7.24)	二〇一
(二二六) 傳旨慎修思永鑑光樓着郎世寧起稿畫通景畫 乾隆十九年六月初五日(1754.7.24)	二〇一
(二二七) 傳旨昭仁殿南牆上着郎世寧配畫通景畫 乾隆十九年六月初五日(1754.7.24)	二〇二